

神戸大学CMX創発医学講演会/医学研究先端講義
(第16回神戸免疫感染症セミナー)

マルチオミクス時代の解析技術紹介

-シングルセル、空間トランスクリプトームと マイクロバイオームを中心に-

Introduction of analytical technologies in the multi-omics era
- focusing on single cells, spatial transcriptomes, and microbiomes

元岡大祐 先生

大阪大学微生物病研究所
ゲノム解析室・講師



日時：2025年10月23日（木曜日）
17:30～19:00

会場：外来診療棟4階 A講義室
+ Web講義



Zoom URL:

<https://us02web.zoom.us/j/81967220954?pwd=xqBnWhgmjVnVGIZSK0HebGblYJ6RNU.1> ミーティング ID: 819 6722 0954 パスコード: 944140

*本講演は、医学研究先端講義(先端医学トピックス)を兼ねております。

近年、ゲノム解析技術の進展により、生物学研究は従来のバルク解析から、より解像度の高いマルチオミクス解析へと大きく展開している。今回は、シングルセルおよび空間トランスクリプトーム解析、ならびにマイクロバイオーム研究におけるメタゲノム解析を中心に、最新の技術動向と応用例を紹介する。シングルセル解析は個々の細胞の多様性を可視化する強力な手法であり、空間情報を保持した解析技術との組み合わせにより、組織内での遺伝子発現の空間的パターンも明らかにできる。私は日頃、これらの解析技術支援を行っており、これらの手法の概要や解析事例を取り上げご紹介したい。一方、マイクロバイオーム研究は、腸内細菌をはじめとする微生物群集の探索、多様性と機能を捉えるものであり、生命医科学研究におけるメタゲノム解析の取り組みについてご紹介する。

担当：大学院医学研究科 感染制御学分野 教授 勝二 郁夫

科学技術イノベーション研究科 先端医療・製薬学分野 教授 山下 智也

主催：メディカルトランスフォーメーション研究センター(CMX)

連絡先：研究支援課研究企画係 天羽(内線5189)

E-mail; k9shien@med.kobe-u.ac.jp